

山本かずひと



文京区政に対する提言



今月の区政レポートは、私が所属している、文京区議会最大会派「ぶんきょう未来」として、来年度の文京区政に対する提言をまとめましたのでご報告申し上げます。7月は、区内の様々な団体と昼夜を問わず意見交換会を開催させて頂き、その中で頂戴したご意見やご要望を、会派として41項目にまとめさせて頂きました。私達は、与党でも野党でもありません。広範な区民の皆様のご意見に耳を傾け、これからも10人が力を合わせ皆様の為になる区政実現を目指して参りますので、宜しくお願い致します。

ぶんきょう未来の提言（抜粋）

- ・プレミアムお買い物券の発行は、平成27年度は国の補助事業と合わせて事業拡大が図られたが、平成28年度も引き続き区として支援強化を図ること。
- ・東京都社会保険労務士会文京支部が、現在テストケースとして委託されている「労働条件審査」をきちんと監査制度として確立し、審査委託費を毎年予算化して監査を行っていくこと。
- ・ダンピング受注防止の観点から、入札における最低制限価格制度の対象工事金額を、現行の5,000万円から5億円に拡大し出来る限り実効性のある金額に改定すること。
- ・特別養護老人ホームやグループホームの整備にあたっては、国公有地を活用して積極的に進めること。
- ・障害者就労支援センター等が入居する区民センターのバリアフリー化を障害当事者の声を踏まえて整備すること。
- ・障害者福祉サービス利用者は、65歳以上になると介護保険制度が優先適用されることとなるが、介護保険にないサービスは引き続き利用できることや介護保険の支給限度を超えてサービス量が必要な場合には、障害者福祉で支給されることを周知すること。
- ・自転車専用レーンの整備にあたっては、車道側にガードレールを設置するなど、安全対策を考慮し整備すること。
- ・区立幼稚園の延長保育の拡大を図ると共に、預かり保育の質は公立保育園に準じて担保すること。
- ・コミュニティバス「Bーぐる」の運営については、区内を全域カバーできるように全面的な見直しを行うこと。
- ・都の集中豪雨対応が50mmから70mmに拡大した事による、文京区として連動した対策を強化すること。
- ・避難所の快適性やデング熱等の危険を配慮するべく、全ての体育館に網戸を設置すること。
- ・24時間認可保育園の開設、トワイライトステイの早期実現、育成室における年末年始保育の実施をすること。
- ・保育園にも幼稚園同様に、歯科・眼科の嘱託医を配置すること。

7月の主な地域活動



文京区民ラジオ体操祭:7月は各所でラジオ体操が開催されます。今年も教育の森公園(写真)をはじめ、駒込千石・白山界隈の7会場にお邪魔させて頂きました。



プールまつり:駒込健全育成会が主催するプールまつりが今年も九中で開催され、大勢の親子に参加させて頂きました。私も委員としてお手伝いさせて頂きました。



夏休み子ども自転車教室:駒込交通安全協会が主催する、夏休み子ども自転車教室が今年も富士神社で開催され、私も会員としてお手伝いさせて頂きました。



文京プレーパーク:「自分の責任で自由に遊ぶ」冒険遊び場「プレーパーク」が六義公園で開催され、私もメンバーの一人として参加させて頂きました。

ご意見・ご要望をお聞かせ下さい

＜メールアドレス kazuhiro200@nifty.com＞

山本かずひと事務所 TEL5977-3000 FAX5977-3001

プロフィール

- 1965年12月13日文京区本駒込にて出生 ●血液型:AB型 ●星座:射手座 ●大和郷(やまとむら)幼稚園卒
- 文京区立昭和小学校卒 ●文京区立第九中学校 ●玉川学園高等部卒 ●玉川大学文学部英米文学科卒
- 元防衛庁長官(故)衆議院議員中西啓介秘書 ●サラリーマンを経て平成11年の文京区議会議員選挙に初当選。
- 民主党東京都連常任幹事 ●東京民社協会常任理事 (当時33歳)

ブログとフェイスブックを連日更新中!